

令和5年度 第2回恵庭市文化財保護委員会

日 時 令和6年3月28日（木）14:00～

会 場 恵庭市郷土資料館 研修室

● 会 議 次 第

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 挨拶

・ 教育部長

4. 委員長の選任について

5. 議 題

(1) 令和5年度主な事業報告及び経過報告について

- ・ 郷土資料館事業について
- ・ 史跡整備・アイヌ政策・埋文保護関連の主な事業について
- ・ 文化財防火デー防災訓練について

(2) 令和6年度事業計画について

- ・ 事業計画について
- ・ 史跡整備・アイヌ政策・埋文保護関連の主な事業について

6. その他

7. 閉 会

令和 5 年度

第 2 回恵庭市文化財保護委員会

会 議 資 料

教育部郷土資料館

令和5年度 郷土資料館事業報告

	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容（簡潔に記入）	決算額 (千円)	備考
展示事業	コレクション展「昭和のおもちゃ」	4月29日～5月28日 (25日間)	郷土資料館	968人 (-)	5月5日の子どもの日にちなみ、郷土資料館で収蔵している玩具資料の内、昭和期のもの約100点を紹介。	0	(小中学生 205名)
	企画展「明珍鉄工所」	7月22日～8月27日 (30日間)	郷土資料館	577人 (-)	令和4年6月、恵庭の産業と生活を支え、125年の歴史に幕を降ろした明珍鉄工所より寄贈を受けた資料を中心に紹介。	0	(小中学生 130人)
	企画展「特別公開2023 カリンバ遺跡重要文化財 漆塗り装身具」	9月16日～18日 (3日間)	埋蔵文化財 整理室	91人 (-)	年に1度、カリンバ遺跡の大型合葬墓3基から出土した漆塗り装身具の実物を公開・展示する。同時に市内遺跡ミニ展示「恵庭の遺跡から出土した縄文時代の石棒」も行った。	0	(小中学生 3人)
	コレクション展「ミシン」	10月14日～12月10日 (48日間)	郷土資料館	837人 (-)	収蔵資料の中から、明治～昭和にかけて使用された「手回し」、「足踏み」、「電動」の各ミシン20点を紹介。	0	(小中学生 216人)
	令和5年新収蔵資料展	1月4日～1月25日 (18日間)	郷土資料館	208人 (174人)	令和5年中に寄贈を受けた29件 194点の資料の中から生活用具など60点を紹介。	0	(小中学生 33人)
	ひな人形展	2月3日～3月10日 (37日間)	郷土資料館	1,030人	これまでに寄贈を受けた明治から平成までの9組のひな人形を展示。	0	(小中学生 478人)
	常設展示室入替展 「戦争資料展」	8月2日～8月25日 (21日間)	郷土資料館	372人 (811人)	常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料 約70点を展示	0	(小中学生 68人)

令和5年度 郷土資料館事業報告

教育普及事業	アイヌ政策推進交付金	アイヌマスター育成事業	7月～2月（計8回）	郷土資料館他	中学生6人	市内に在住する中高生のうち公募した6名が、計8回の講座や体験でアイヌ文化を学ぶ。	903	(中学生 6人)
		アイヌ文化学習見学会事業	6月17日	旭川市・鷹栖町	35人 (39人)	市民を公募し、旭川市と鷹栖町の博物館やアイヌ関連施設で現地学芸員の解説を受けて、アイヌ文化を学ぶバスツアーを実施。	229	(小中学生 1人)
		第1回アイヌ文化講演会	11月12日	市民会館	59人 (-人)	演題：「松浦武四郎が記した幕末の恵庭」 講師：文化庁 調査官 内田 祐一 氏	6	(小中学生 0人)
	史跡普及事業	カリンバ土曜講座①	5月13日	郷土資料館	21人 (20人)	演題：「西島松5遺跡の擦文墓について」 講師：恵庭市郷土資料館 学芸員 長町章弘	0	
		カリンバ土曜講座②	7月8日	郷土資料館	21人 (17人)	演題：「演習場のはじまりについて」 講師：恵庭市郷土資料館 学芸員 大林千春	0	
		カリンバ土曜講座③	9月2日	郷土資料館	15人 (13人)	演題：「木製品と保存科学」 講師：恵庭市郷土資料館 学芸員 杉浦正和	0	
		第10回カリンバ講演会	9月30日	市民会館	35人 (48人)	演題：「黒耀石から読み解く人類史：北海道および恵庭を題材に」 講師：札幌学院大学人文学部 特任講師 大塚宜明氏	15	(小中学生 0人)
		ふるさと散歩見学会 「古里チョイ散歩」	6月24日	見学地：市道恵庭線	4人 (11人)	郷土資料館ボランティアの会共催事業。 郷土資料館ボランティアが案内ガイドを務め、市道恵庭線沿の歴史的ゆかりのある場所を少人数で訪ね歩く。	0	(小中学生 0人)

令和5年度 郷土資料館事業報告

教育普及事業		漁川の生きもの観察会	8月5日	漁川あかね橋上流むつみ公園駐車場付近	6人 (5人)	漁川に生息する魚や水生昆虫たも網で捕獲し、観察を行う。	0	(小中学生 4人)
	体験学習会	第10回カリンバまつり ～君も縄文人になろう～	7月22日	郷土資料館	23人 (83人)	市民から公募し、資料館学芸員を講師として勾玉作りと縄文土器作りを実施。	10	(小中学生 17名)
		粘土で土鈴づくり体験	8月19日	郷土資料館	15人	郷土資料館ボランティアの会共催事業。大昔の遺跡から発見されることもある土製の鈴づくりを体験。	0	(小中学生 6人)
		黒曜石でストラップづくり体験	9月16日	郷土資料館	23人	郷土資料館ボランティアの会共催事業。大昔の石器の材料として知られる黒曜石の破片にガラス工芸用のペンで図柄を描いて作製。	0	(小中学生 15人)
		ふるさと教育宅配事業	6月～11月	市内小学校	市内小学生	郷土資料館収蔵資料の内、チョウの標本を市内の8小学校に貸出し、巡回して展示を行う。	25	
	レファレンス	レファレンスの実施				約 10件 主な内容： ・山口県入植者について ・福井県入植者について ・カマキリについて ・史跡カリンバ遺跡について 等		
資料収集		自然・郷土資料の収集				自然資料： アンモナイト 岩石等 歴史資料： 水がめ等の生活用具 戦時中の背囊 旧たくぎん資料 等 全26件 240点 (2/29現在)		

令和5年度 郷土資料館事業報告

資料収集	郷土史及び高齢者の記憶にのこる歴史的事柄の記録				新たな調査は実施しなかった。		
	収集資料の電子化				収蔵資料管理データベースの整備 ・ 検索のための資料名、年代などの用語統一 ・ 資料の所在確認及び新保存箱への入替作業（終了） ・ 市民より寄贈を受けた８ミリフィルムのデジタル変換及び編集作業（40本返還終了）		
史跡整備	・ ごみ拾い、花植え				5月27日（土）に市教委と近隣住民、カリンバの会の協力を得て行った。参加人数は29名。	23	
	・ 草刈り				業者委託。6月と8月の年2回実施。	1,760	
	・ 水文環境調査				別紙参照。		
周知・刊行物	事業の周知				・1事業につきポスター・チラシを約70カ所に配布 配布先＝ 市内公共施設 小中学校 JR駅 デイサービスセンター グループホーム ・市広報 市ホームページ 新聞 タウン情報誌に情報掲載 ・転入者に対する利用案内 市民課を通じて来館者用リーフレット配布（年500部）		
	刊行物				・資料館だより（4回） 配布先＝ 市内公共施設 小中学校等（各回280部）		
啓発活動	館内説明案内サービス				随時実施		

令和5年度 郷土資料館事業報告

啓 発 活 動	学校教育等との連携				・ 昔の人の道具調べ（小学３年生の社会科単元） 5校来館		
------------------	-----------	--	--	--	---------------------------------	--	--

2月末総入館者数	5,618 人 (6,399人)
----------	----------------------

令和5年度 史跡整備・アイヌ政策・埋文保護関連の主な事業

1. 史跡カリンバ遺跡整備事業

(1) 史跡カリンバ遺跡整備検討委員会

- ①概要：平成27年度に策定した『史跡カリンバ遺跡整備基本計画』の改訂版を検討するため、令和4年度に引き続き開催しました
- ②開催日：第1回令和5年7月27日、第2回令和5年10月16日、第3回令和6年1月30日
* 第2・3回はウェブ会議
- ③経費：253千円（市単独費）

(2) 史跡カリンバ遺跡整備基本計画書（改訂版）印刷製本

- ①概要：平成27年度に策定した『史跡カリンバ遺跡整備基本計画』の改訂版を令和4・5年度に策定し、印刷製本を行いました
- ②委託期間：令和6年3月21日～3月31日
- ③経費：86千円（市単独費）
- ④業者：ラクスル（株）

(3) カリンバ遺跡史跡等水文環境調査

- ①概要：資料館学芸員がボーリング孔の地下水位や旧カリンバ川三角堰の流量を月1回計測しましたが、水位や水量の著しい変化はありませんでした
- ②経費：123千円（自記水位計等の更新、市単費）

* 史跡カリンバ遺跡整備事業の今後の予定は9～12頁参照

2. アイヌ政策推進交付金事業

(1) アイヌ墓副葬品等保管室設置事業

- ①概要：埋蔵文化財整理室に設置したアイヌ墓副葬品等保管室の環境整備を行いました
ア）アイヌ彫刻を施した木製棚を製作し、アイヌ墓副葬品等保管室に設置しました。地域返還を受けたアイヌ遺骨11体を木製棚に安置しました
イ）アイヌ墓副葬品等保管室に設置してある金属製棚に副葬品（主に金属製品）を適切に保管するため、中性紙箱やRPシステム（副葬品を真空保管する器材）などを購入しました
- ②経費：1,409千円（国庫補助金8/10、青少年・文化振興基金2/10）

(2) アイヌ文化マスター育成事業

- ①概要：市内の中学生6名が恵庭市や旭川市などでアイヌ文化を学びました。またアイヌ文化を始めとした様々な民族の文化が学べる大阪府の国立民族学博物館等へも1泊2日で派遣しました。計8回の事業を通じて、アイヌ文化への正しい理解を深めることができました

②経費：959 千円（国庫補助金 8/10、青少年・文化振興基金 2/10）

（3）アイヌ文化学習見学会事業

①概要：公募した参加者 35 名をバスで旭川市や鷹栖町のアイヌ文化関連施設に引率しました。単なる見学会にならないようにするため、現地の学芸員に解説を依頼するなどして、アイヌ文化やアイヌと和人とのかかわりを深く学べる機会を提供する内容としました

②経費：229 千円（国庫補助金 8/10、青少年・文化振興基金 2/10）

（4）アイヌ文化講演会事業

①概要：アイヌ民族の文化や歴史に対する理解を市民の皆様を広げるため第 1 回アイヌ文化講演会を開催しました。文化庁の内田調査官に講師をお願いし、「松浦武四郎が記した幕末の恵庭」と題するご講演をいただき、参加者の皆様にはたいへん好評でした

②経費：6 千円（国庫補助金 8/10、青少年・文化振興基金 2/10）

3. アイヌ遺骨等の地域返還とカムイノミ・イチャルパの実施について

（1）アイヌ遺骨等地域返還

市教委の発掘調査で市内の遺跡から見つかったアイヌ遺骨 9 体（国土交通省北海道局が白老町民族共生象徴空間（通称ウポポイ）の慰霊施設に安置）と（財）北海道埋蔵文化財センター（当時）の発掘調査で市内の遺跡から見つかったアイヌ遺骨 2 体（北海道が江別市の北海道立埋蔵文化財センターで保管）が、令和 5 年 10 月 2 日に恵庭アイヌ協会に地域返還されました。御遺骨は恵庭市埋蔵文化財整理室にあるアイヌ副葬品等保管室に設置された木製棚に安置されました

（2）カムイノミ・イチャルパの実施について

令和 5 年 10 月 15 日に恵庭アイヌ協会は千歳アイヌ協会や恵庭市などの協力を得て、今回の地域返還に係るカムイノミ・イチャルパ（神々への祈り・先祖供養）を恵庭市埋蔵文化財整理室で行いました。10 月 16 日に恵庭アイヌ協会は恵庭市教育委員会に、今回地域返還されたアイヌ遺骨 11 体とその副葬品に対する所有権放棄の書類を提出しました

4. 西島松 5 遺跡出土遺物整理事業

①概要：市教委では文化庁の指導のもと、令和 3 年度から恵庭市西島松 5 遺跡で出土した擦文時代前半の金属製品や土器等 218 点の価値を高める作業を行い、令和 5 年度は管理台帳の作成や集合写真の撮影等を行いました。3 月 15 日には国の文化審議会から文部科学大臣に対し、「西島松 5 遺跡出土品」を重要文化財に指定することについて答申がなされました。今後、令和 6 年 6 月から 10 月の間に正式に指定される予定です。

* 西島松 5 遺跡出土遺物整理事業の詳細は 13・14 頁参照

5. 市内遺跡発掘調査等事業

(1) 個人住宅本調査事業

①概要：住宅建設に伴い発掘調査を行ったユカンボシE1 遺跡（令和3年度調査）と島松仲町遺跡（令和4年度調査）の整理作業と発掘調査報告書作成作業を行いました。

②経費：7,400 千円（国庫補助金 1/2、道補助金 1/4、市単独費 1/4）

(2) 試掘調査

①概要：試掘調査は茂漁3 遺跡など5 件を行いました

②経費：600 千円（国庫補助金 1/2、道補助金 1/4、市単独費 1/4）

(3) 金属製品保存処理委託業務

①概要：市内遺跡の発掘調査で擦文からアイヌ文化期の土坑墓から出土した鉄斧等13 点の保存処理を行いました

②委託期間：令和5 年4 月24 日から令和6 年3 月22 日

③経費：2,090 千円（国庫補助金 1/2、道補助金 1/4、市単独費 1/4）

④業者：（公財）元興寺文化財研究所

* 市内遺跡発掘調査等事業の詳細は15～17 頁参照

6. 民間開発（商業施設）に伴う発掘調査事業

①概要：商業施設建設に伴う柏木川9 遺跡の発掘作業を行いました（令和5 年6 月8 日～10 月31 日）。調査は資料館学芸員を発掘担当者とし、民間業者による発掘調査支援を受けて行いました。整理作業は同様の体制で令和6 年2 月1 日から行っており、8 月31 日までは終了する予定です。

②協定期間：令和5 年5 月16 日～令和6 年8 月31 日

* 民間開発（商業施設）に伴う発掘調査等事業の詳細は15 頁参照

7. 民間開発（商業施設）に伴う整理作業事業

①概要：商業施設建設に伴う柏木川9 遺跡の整理作業を行いました（令和5 年11 月1 日～令和6 年1 月31 日）。作業は資料館学芸員を発掘担当者とし、民間業者による整理作業支援を受けて行いました。

②協定期間：令和5 年6 月12 日～令和6 年3 月31 日

第 8 節 整備事業の進め方について

史跡カリンバ遺跡及び周辺の整備は、本基本計画改訂版に従い事業を進めていくこととする。史跡カリンバ遺跡は既に分布調査を終え、遺跡の範囲は確定している。今後、史跡用地の公有化も新たに発生することはないことから、基本計画の策定後は、各種整備へと順次進めていく方針である。

整備は環境整備を優先し、表 9 のとおり令和 6 年度から 8 年度の短期計画として位置付ける。また、環境整備は、先に西地区と北地区を中心に行うこととし、基本設計、実施設計の後、整地、伐採、旧溜め池等の埋め戻しと旧サイロの解体、園路・解説板・多目的広場設置、植栽等を行う計画である。

東地区の現地整備、南西側周辺地区①のガイダンス施設や体験工房施設、埋蔵文化財センターの建設は令和 9 年度以降の長期的な整備計画として位置付け、短期計画の終了後の整備を見据えて再度検討して行く。

現地にガイダンス施設ができるまでは各種情報伝達手段（AR や QR コードなど）を含む様々な手法を活用して、史跡を理解していただけるよう周知を図っていくこととする。

表9 年次計画

史跡カリンバ遺跡整備年次計画(R6～R9)				
整備項目	短期			長期
	R6	R7	R8	R9～
基本設計				
実施設計				
整地、伐採				
旧ため池・水路埋戻し、旧サイロ解体				
史跡標柱・説明板・解説板・園路・多目的広場等設置				
植栽				
短期計画概算額（R6～8）			51,000千円	
東地区現地整備、ガイダンス施設等				

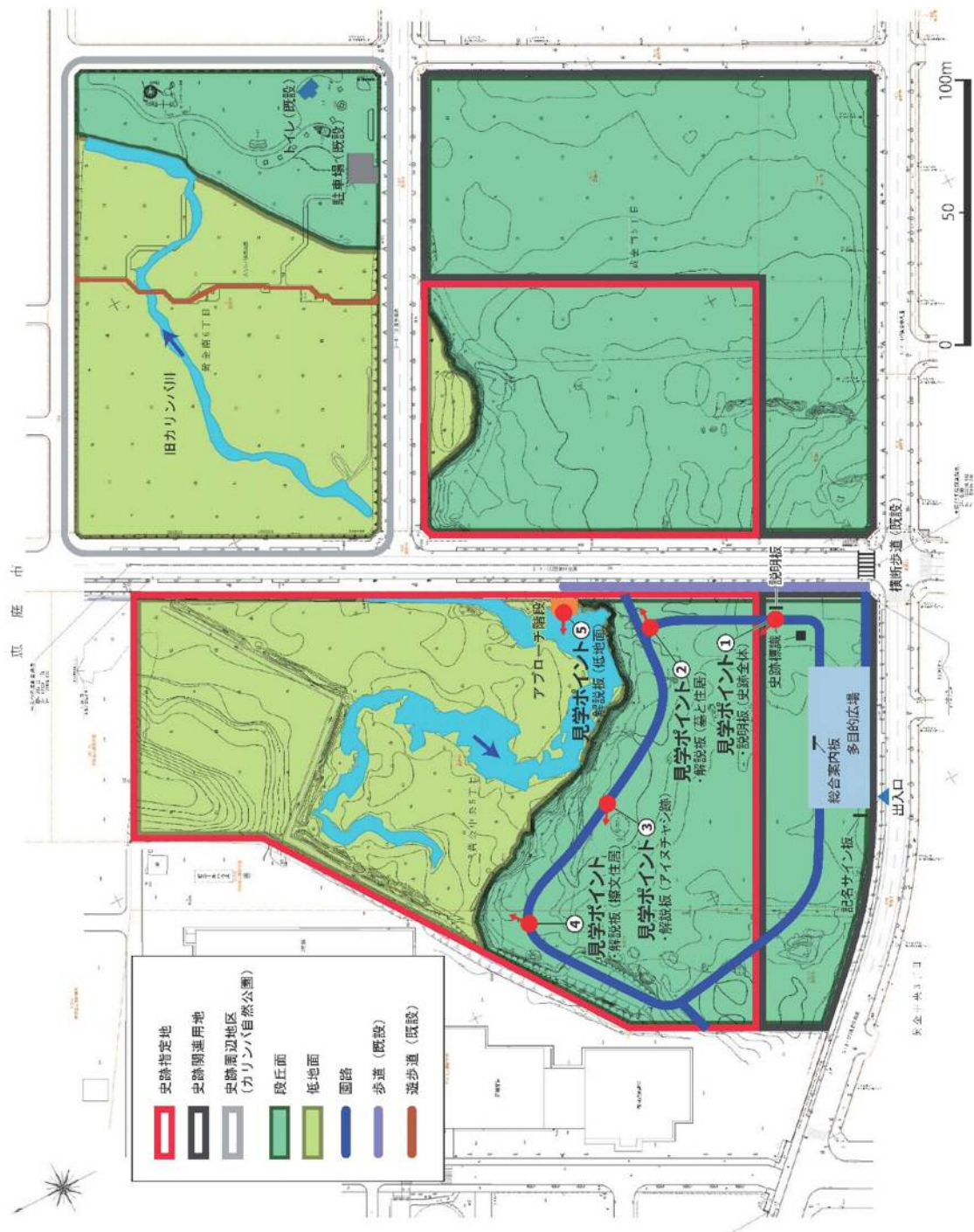


図 31 史跡カリンバ遺跡整備構想イメージ図（短期計画）

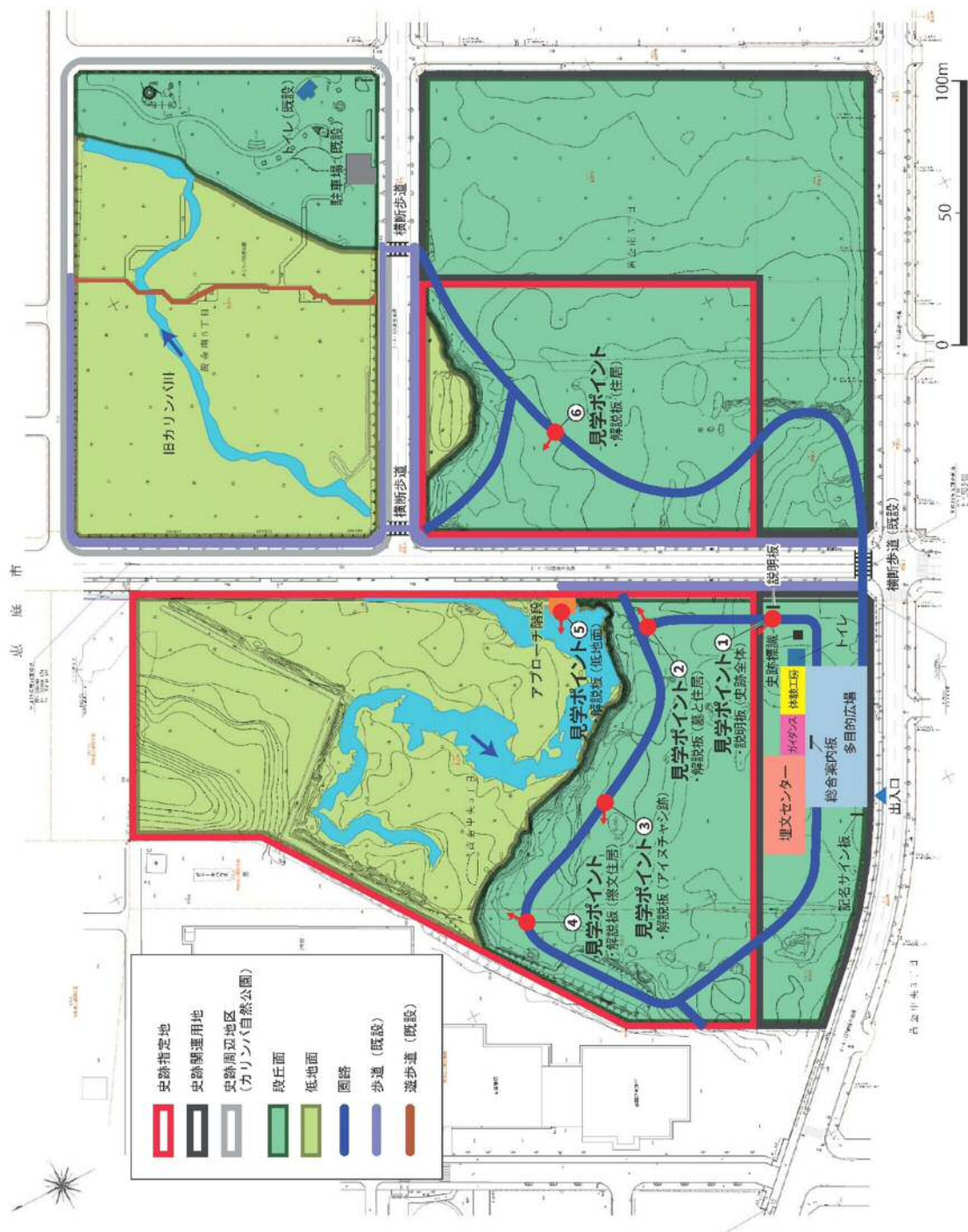
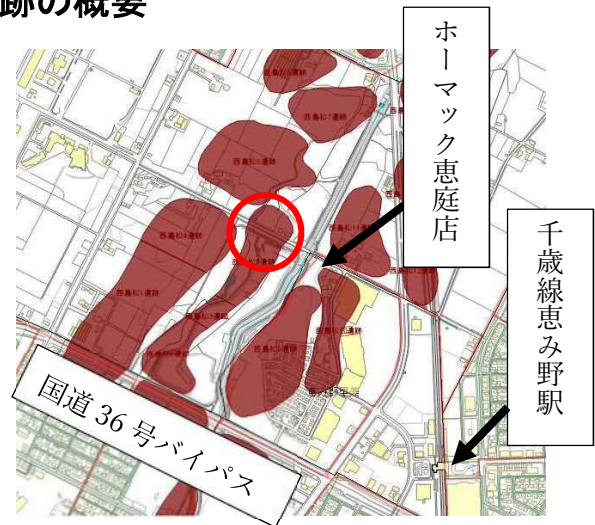


図 32 史跡カリンバ遺跡整備構想イメージ図（長期計画）

西島松 5 遺跡の概要

調査理由： 柏木川の遊水地建設
 調査地： 恵庭市西島松 545 外
 調査主体： (財)北海道埋蔵文化財
 センター(当時)
 調査期間： 平成 12～16 年度
 調査面積： 21,210 m²
 遺物： 約 167 万点(縄文の漆製品、
 擦文の金属製品等)



重要文化財指定品について

指定品： 土器・金属製品等 218 点
 出土位置： 平成 12 年度調査の 7～8 世紀の墓 84 基と 8～9 世紀の周溝墓 6 基
 指定理由： 擦文時代前半の墓坑から、当時北海道では作られなかった金属製品
 が合計 170 点以上見つかっており、質・量ともに卓越している。当時の石狩低地帯と
 畿内の古代国家や東北北部との交流や文化的・政治的関係性を考える上で、極めて
 重要な考古資料と評価された



(上)墓の検出区域と(右)代表的な墓

* 写真は道立北海道埋蔵文化財センター所蔵



西島松 5 遺跡出土品
 (代表的な土器と金属製品の集合写真)



西島松 5 遺跡出土品 (代表的な刀類の集合写真)

令和 5 年度 埋蔵文化財の保護について (3 月 11 日現在)

1. 発掘調査

(1) 柏木川 9 遺跡

調査原因：商業施設建設に伴う行政目的記録保存調査

調査地：柏陽町 3 丁目 280-1 ほか

調査面積：1,317 m²

調査期間：6 月 8 日～10 月 31 日

遺構：縄文時代の竪穴建物跡 5 基・土坑墓 1 基・土坑 30 基などを検出（中期が多い）

遺物：縄文時代早期から後期の土器や石器など約 24,000 点が出土

2. 試掘・所在調査

(1) ユカンボシ E1 遺跡

調査原因：宅地造成に伴う試掘確認調査

調査地：駒場町 4 丁目 695

調査面積：909.11 m²

調査期間：5 月 9 日

遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(2) ユカンボシ E1 遺跡

調査原因：個人住宅新築工事に伴う所在確認調査

調査地：駒場町 4 丁目 688

調査面積：251.13 m²

調査期間：5 月 12 日

遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(3) ユカンボシ E2 遺跡

調査原因：北海道機材センター新築計画に伴う所在確認調査

調査地：戸磯 604 番 3

調査面積：18,326 m²

調査期間：5 月 18 日

遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(4) ルルマップ川 14 遺跡

調査原因：南 18 号線路側帯拡幅工事に伴う所在確認調査

調査地：下島松 619-1 地先

調査面積：約 500 m²

調査期間：5 月 23 日

遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(5) 千歳市ボンオサツ遺跡（隣接地）

調査原因：貸倉庫建設に伴う試掘確認調査

調査地：戸磯 555-1

調査面積：2,030 m²

調査期間：6 月 14 日

遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(6) 茂漁 3 遺跡

調査原因：道路改良舗装工事に伴う試掘確認調査

調査地：柏木町 4 丁目 337-1 の内、337-44 ほか

調査面積：約 1,334 m²

調査期間：6 月 27 日

遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(7) 柏木川 13 遺跡

調査原因：雨水処理流末新設管取付工事に伴う所在確認調査

調査地：北柏木町 2 丁目 293-54 ほか

調査面積：約 8 m²

調査期間：6 月 27 日

遺構・遺物：過去の調査等（平成 24・27・28 年度）で確認

調査結果：要工事立会

(8) 西島松 8 遺跡

調査原因：宅地造成に伴う所在確認調査
調 査 地：島松寿町 2 丁目 16 番 4、5
調査面積：630.41 m²
調査期間：6 月 28 日
遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(9) 柏木川 13 遺跡

調査原因：道路改良舗装工事に伴う所在確認調査
調 査 地：北柏木町 2 丁目 293-47 ほか
調査面積：1,826 m²
調査期間：6 月 29 日
遺構・遺物：過去の調査等（平成 24・27・28 年度）で確認
調査結果：要発掘調査・要工事立会・要慎重工事

(10) 包蔵地外（1 ヘクタール以上のため、所在調査を実施）

調査原因：国営かんがい排水事業に伴う所在確認調査
調 査 地：中央 507-1 ほか
調査面積：180,000 m²
調査期間：9 月 20 日
遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(11) 茂漁 1 遺跡

調査原因：個人住宅新築工事に伴う試掘確認調査
調 査 地：幸町 1 丁目 411-92
調査面積：327.27 m²
調査期間：10 月 4 日
遺構・遺物：耕作土から擦文土器 2 点
調査結果：要慎重工事

(12) 包蔵地外（1 ヘクタール以上のため、所在調査を実施）

調査原因：倉庫増設に伴う所在確認調査
調 査 地：戸磯 193-3 ほか
調査面積：13,635.797 m²
遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(13) 柏木工業団地 3 遺跡

調査原因：（仮称）工場建設に伴う試掘確認調査
調 査 地：北柏木町 3 丁目 164-1 ほか
調査面積：8,904.05 m²
調査期間：11 月 8・9 日
遺構・遺物：なし 調査結果：工事着工可

(14) ユカンボシ E4 遺跡

調査原因：倉庫・事務所新築工事に伴う所在確認調査
調 査 地：戸磯 395-1 ほか
調査面積：6,413.79 m²
調査期間：11 月 21 日
遺構・遺物：過去の試掘調査等（平成 5・7・9 年度）で確認
調査結果：要発掘調査・要工事立会・要慎重工事

3. 埋蔵文化財保護のための事前協議

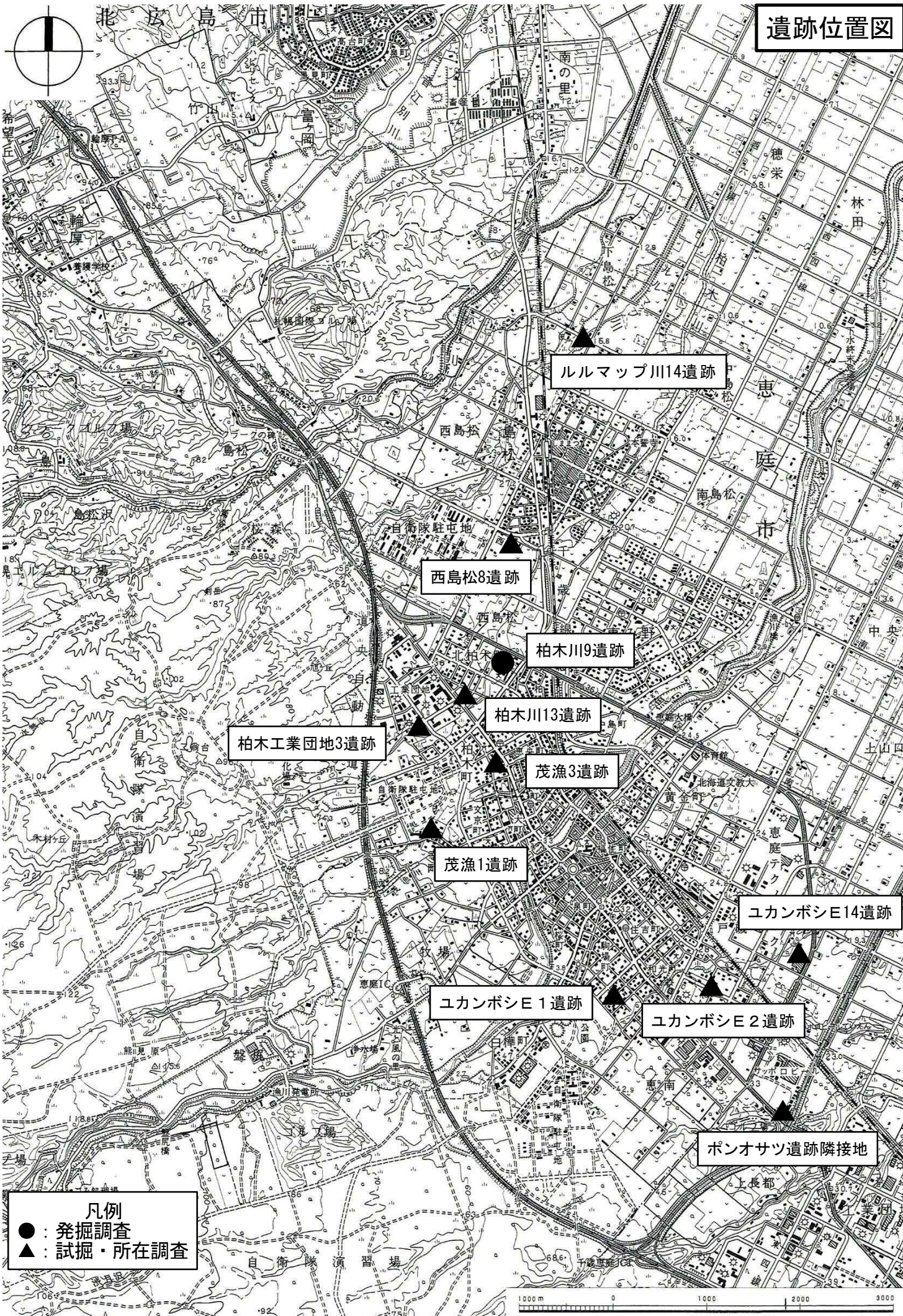
14 件（令和 4 年度末 10 件、令和 3 年度末 20 件、令和 2 年度末 19 件）

4. 埋蔵文化財包蔵地の照会

117 件（令和 4 年度末 82 件、令和 3 年度末 102 件、令和 2 年度末 92 件）

5. 整理事業と発掘調査報告書の刊行

- 令和 3～5 年度に発掘調査・試掘調査を実施した市内遺跡の整理事業を行い、発掘調査報告書を 3 月に刊行
- 令和 4 年度に発掘調査を実施した柏木川 9 遺跡の整理事業を行い、発掘調査報告書を 3 月に刊行（商業施設）
- 令和 5 年度に発掘調査を実施した柏木川 9 遺跡の整理事業を行い、発掘調査報告書を令和 6 年 8 月までに刊行（商業施設）



令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

市町村名

恵庭市

行 事 名 称	第 70 回文化財防火デー 恵庭市郷土資料館防災訓練
実施期間・日時	令和6年1月26日（金） 10:00～10:20
実 施 場 所	恵庭市郷土資料館 （恵庭市南島松 157-2）
主 催 者	恵庭市教育委員会 恵庭消防署島松出張所

■実施内容

訓練の想定

館内研修室給湯器付近から出火、館内の火災報知設備が作動されたことにより、119 番通報、初期消火及び文化財の保護・搬出、来館者の避難誘導訓練を行う。

訓練の内容

郷土資料館職員による火災発見、初期消火、通報、来館者の避難誘導、重要文化財（模擬）の搬出訓練を実施

参加者及び役割分担

恵庭市教育委員会

恵庭市郷土資料館（8 名）：初期消火・119 番通報・来館者の避難誘導・重要文化財の搬出

恵庭市消防署（3 名）：全体統括 講評

特に工夫した点

日頃の危機管理意識をより高められるよう、資料は、キャスター付き展示ケースに入った状態でケースごと移動して搬出し、本番さながらの状況で訓練を実施した。

問題点・課題

団体見学者など多数の来館者が見学中の際、避難誘導・資料の搬出・消火活動が迅速に行うことができる状況の維持及び搬出資料リストの作成

その他

文化財防火デーに隔年で訓練を実施し、職員相互に防災意識を高め、その必要性を確認する機会とし、文化財保護に対する意識の共有も合わせて図りたい。

訓練風景



令和6年度郷土資料館事業計画（案）

事業名	期日	対象	趣旨	
展示事業				
1.常設展示	通年	一般	郷土の自然・歴史・文化の展示解説（戦争資料展 他）。	
2.カリンバ遺跡展（常設）	通年	一般	平成11年度に発掘調査されたカリンバ遺跡の合葬墓レプリカと土坑墓の出土品を漆製品（一部複製）、玉等を中心に展示。	
3.令和3・4年度市内遺跡発掘調査成果展	4月20日～6月16日	一般	令和3年度に発掘調査したユカンボシE1遺跡、令和4年度に発掘調査した柏木川9遺跡と島松仲町遺跡の調査成果を、遺物の実物展示や遺構の写真等を使い、わかりやすく展示。	
4.鈴蘭窯展	7月6日～8月25日	一般	昭和55年、島松の粘土と滋賀県信楽の粘土を混ぜ合わせて陶器制作に取り組んでいた有田陶房鈴蘭窯の作品約80点を紹介。	
5.特別公開2024国指定重要文化財カリンバ遺跡出土品展及び市内遺跡ミニ展示	9月21日～23日	一般	埋蔵文化財整理室において普段は展示していないカリンバ遺跡出土の重文の漆製品（実物）を特別公開。市内遺跡で見つかったネックレス等のミニ展示も実施。	
6.（仮）西島松5遺跡出土品展	10月19日～12月15日（予定）	一般	平成12年度の発掘調査で西島松5遺跡の擦文墓90基から金属製品170点以上が出土したが、その量と質は道内では卓越している。これら刀や鍬、斧などの鉄製品や土器等を展示。	
7.令和6年新収蔵資料展	1月	一般	令和6年中に寄贈を受けた資料を紹介。	
6.収蔵資料展	随時	一般	収蔵資料の中からテーマを決めて展示。	
教育普及事業				
1.見学会・講座				
(1)恵庭・千歳遺跡ウォーキング	5月26日	一般	参加者が遺跡をウォーキングし、両市の学芸員が解説する。	
(2)ふるさと散歩見学会「古里チョイ散歩」	6月～10月		ボランティア共催事業。市内の歴史的スポットを見学。	
(3)カリンバ講演会	6月8日		講師：北海道大学高瀬教授 演題「（仮）北海道の縄文・続縄文社会とカリンバ遺跡」	
(4)カリンバまつり	7月27日		土器作り、勾玉作りなど。	
(5)カリンバ土曜講座	4～11月		資料館学芸員4名が計4回の講座を実施。	
2.観察会				
(1)自然観察会	5月	一般	カリンバ遺跡周辺の野鳥を中心とする自然観察。	
(2)漁川の生きもの観察会	8月	小中学生	市内の川に生息する魚類・水生昆虫の観察。	
3.体験学習会				
(1)モノづくり体験	9月	一般	粘土や黒曜石を使ったモノづくりを体験する。	
(2)昔の道具体験	5・10月	小中学生	収蔵資料の中から安全に動かすことができる資料を選択し、体験する。	
(3)昔のあそび体験	5～10月	小中学生	屋外やホールで使用可能なもののみ実施する。	
4.レファレンス				
(1)レファレンスの実施	随時	一般	郷土の自然・歴史・文化にかかる市内外からの問い合わせに対して、調査し回答を行う。	
5.資料活用				
(1)ふるさと教育宅配事業	6～10月	市内小学校	ふるさと教育の一環として、収蔵資料の内、貸出し対象資料となっている資料を各小学校に巡回させながら配送し、利活用の拡充を図る。	
6.アイヌ政策推進交付金事業				
(1)アイヌ文化マスター育成事業	6～翌2月	市内小中学生	市内の小中学生がアイヌ語や恵庭市、釧路市阿寒などのアイヌ文化を学ぶ。	
(2)アイヌ文化学習見学会事業	8月24日	一般	公募した参加者をバスで引率し、白老町等でアイヌ文化を学ぶ。	
(3)アイヌ文化講演会事業	6月22日	一般	講師：文化庁内田調査官 演題「（仮）続・松浦武四郎が記した幕末の恵庭」	
(4)ムックリ製作体験事業	7月27日	一般	参加者がアイヌの楽器「ムックリ」を製作する	
資料収集				
1.自然資料収集	通年		自然情報の収集保存。	
2.郷土資料収集	通年		郷土資料の収集保存整理。	
3.郷土史に関する調査	通年		聞き取り調査・写真による記録保存。	
4.高齢者の記憶に残る歴史的事柄の記録	通年		個人が実際に体験し、記憶の中に残っている恵庭の歴史を「個人の記憶の記録」として保存。	
5.収集資料のデジタル化	通年		収蔵資料のデジタル化を進め、事務の効率化を図るとともに資料公開に備える。	

事業名	期日	対象	趣旨	
史跡整備				
1.史跡整備 (①ごみ拾い、②花植え、③草刈り)	4～10月		①②春に地元町内会等と合同で実施 ③年2回(6・8月)業者委託で実施	
2.北海道縄文のまち連絡会	7月	加盟28市町村	7月に千歳市で総会	
周知・刊行物				
1.市広報誌、新聞等の活用	随時			
2.資料館ホームページの充実と活用	随時			
3.郷土資料館だよりの発行	年4回		郷土資料館の事業案内を活動紹介。	
4.郷土資料館年報の発行	隔年		郷土資料館活動の記録	
5.小学校へのチラシ配布	年1回		郷土資料館の事業案内。	
6.転入者に対する利用案内	通年	一般市民 (転入者)	転入者に対して恵庭市を理解するための学習施設の存在をPRする。	
啓発活動				
1.館内説明案内サービス	随時	一般	館内説明の充実。	
2.学校教育等との連携	通年	一般	学校教育・社会教育学習団体に対する利用促進の働きかけ。	

令和6年度 史跡整備・アイヌ政策・埋文保護関連の主な事業

1. 史跡カリンバ遺跡整備事業

(1) 史跡カリンバ遺跡整備検討委員会

- ①概要：令和6年度に実施する史跡整備の基本設計の検討、および今後の史跡整備を検討するため、春・秋・冬の3回委員会を開催予定です
- ②経費：1,009千円（国庫補助金 1/2、道補助金 1/4、市単独費 1/4）

(2) 史跡カリンバ遺跡整備基本設計委託

- ①概要：令和8年度の史跡現地整備に向けて、基本設計を委託する
- ②経費：3,982千円（国庫補助金 1/2、道補助金 1/4、市単独費 1/4）

(3) カリンバ遺跡史跡等水文環境調査

- ①概要：資料館学芸員がボーリング孔の地下水位や旧カリンバ川三角堰の流量を月1回計測します

2. アイヌ政策推進交付金事業

(1) アイヌ文化マスター育成事業

- ①概要：市内の児童生徒6名が恵庭市や釧路市阿寒などでアイヌ文化を学びます。また、アイヌ文化に関する資料が多数収蔵されている函館市北方民族資料館等へ1泊2日で派遣し、アイヌ文化への正しい理解を深め、本市の多文化共生社会の実現へとつなげます
- ②経費：1,238千円（国庫補助金 8/10、青少年・文化振興基金 2/10）

(2) アイヌ文化学習見学会事業

- ①概要：公募した参加者をバスで国立アイヌ民族博物館などのアイヌ文化関連施設に引率します。単なる見学会にならないようにするため、現地の学芸員に解説を依頼するなどして、アイヌ文化やアイヌと和人とのかかわりを深く学べる機会を提供する内容とします
- ②経費：157千円（国庫補助金 8/10、青少年・文化振興基金 2/10）

(3) アイヌ文化講演会事業

- ①概要：アイヌ文化への理解を市民の皆様に広げるため、第2回アイヌ文化講演会を開催します
- ②経費：26千円（国庫補助金 8/10、青少年・文化振興基金 2/10）

(4) ムツクリ製作体験事業

- ①概要：公募した参加者にムツクリ製作体験をしてもらい、アイヌ文化に触れていただくことで多文化共生社会の実現を目指します
- ②経費：26千円（国庫補助金 8/10、青少年・文化振興基金 2/10）

3. 西島松 5 遺跡出土品重要文化財指定

- ・ 4 月 22 日～5 月 12 日 新指定国宝・重要文化財展（会場：東京国立博物館）
- ・ 6～10 月 重要文化財指定の官報告示
- ・ 10 月 19 日～12 月 15 日（予定） 重要文化財指定記念展示（会場：恵庭市郷土資料館）

4. 市内遺跡発掘調査等事業

（1）試掘調査

- ①概要：試掘調査は 8 か所を見込んでおります
- ②経費：1,950 千円（国庫補助金 1/2、道補助金 1/4、市単独費 1/4）

（2）金属製品保存処理委託業務

- ①概要：市内遺跡の発掘調査で出土した擦文からアイヌ文化期の鉄鍋等 3 点の保存処理を行います
- ②経費：3,650 千円（国庫補助金 1/2、道補助金 1/4、市単独費 1/4）

5. 茂漁 1 遺跡発掘調査事業

- ①概要：市道茂漁 54 番線（幸町）の改良舗装工事に先立つ発掘調査（面積 145 m²）を 5～6 月に行います
- ②経費：11,108 千円（市単独費）

6. 民間開発（商業施設）に伴う整理作業

- ①概要：令和 5 年度に発掘調査を行った商業施設建設に伴う柏木川 9 遺跡の整理作業は資料館学芸員を発掘担当者とし、民間業者による発掘調査支援を受けて令和 6 年 2 月 1 日から行っています。令和 6 年度も引き続き整理作業を行い、8 月末までに発掘調査報告書を刊行する予定です